

GMB(Global Model Architecture)の概念と機能

2P-11

グランド・チャレンジとしてモデリング概念、GMAの提案
 名城大学 国際学部 沢 恒雄

1 はじめに

工業化社会の成熟期を経て知識化社会に移行した現在、人類はほとんどの学問分野だけでなく政治、経済、経営や文化や宗教等の各分野で過去の理論、概念や思想が今後の規範や指針足りえなくなった。

そしてITのネットワーク技術とデータベース技術の技術進歩によるグローバル化現象は、同時にローカル化現象を誘発し結果的に混乱を招いている。多様化、複雑化や非線形化等が新しい学問の対象となり、突出した科学・技術の「知」と社会の「知」との統合化を基礎とした新概念の創製が望まれている。

2 GMA(Global Model Architecture)の概念

知識社会の個と全の存続の為の諸活動で必要となる諸資源は、情報資源や資産の無体資産が中心となる。グランド・チャレンジとして提案の必然性と目的は、共生と共働をキーワードとして、個と全の存続の為の戦略的思考と戦略的行動を支援する環境を提供できる情報システムの開発、また、英語中心の知識社会において、日本人が日常生活で使用している日本語の危機回避と、日本文化の核をなす日本語の発展を目的としている。さらに、GMA概念の情報システムの持つ応用面を主体とした機能を利用して、知識社会のソフトなインフラストラクチャ(情報資源の資産化)の整備をも目的とする。

GMA概念モデルの特長を下記に列挙する。

- ① GMA概念の情報システムは、日常生活や活動における、応用でのモデリングの在り方の研究である。
- ② GMAモデルの種は、地球モデル、地域モデルと自己モデルの3種で、組織や個人の思考と行動の規範 第1図
- ③ GMAモデルは、PDCAサイクルの諸活動(計画、実施、収集、分析、評価、修正)に連動した情報をセトとしたモデルが基本で、時空間情報と数種の適用業務領域(課業レベル)等を基本キとして持つ。
- ④ GMAモデルの情報資源種は、データベース、ナレッジベース、ロジックベース、ステイiscalベース、モデルベース、シナリオベース
- ⑤ GMA概念の情報システムは、思考支援、意思決定支援および組織学習機能等で操作はパワーユーザーによる。
- ⑥ 組織経営や情報技術の過去や先進的な技法を統合的に使用して情報システムを構築
- ⑦ 概念全体の構成は、4MMからなる。MMI, MML, MMD & MMX(Muli Mind eXecutive) 文献2

3 GMA(Global Model Architecture)の機能

- ① IMD(Integrated Meta Dic.);日本語の用語辞書をベースに、諸資源のメタ情報、構造情報、リソース情報
- ② SMS(Swarm Monitoring System);環境・状況情報と蓄積型DBからの情報収集、リセンヤカーナビ等も利用
- ③ IPOC(Integrated Process Operation Control);思考支援、個人と集団の意思決定支援、合意形成支援をQUADメニューや曼陀羅メニューで実施。GMAモデルはメタレベル上のメタモデルをパワーユーザーが操作する。
- ④ EIN(Exploratory Information Navigator);環境と状況に応じた過去の規範モデルの探索
- ⑤ KLOG(Knowledge Logger);組織学習をする為のロギング機能と学習するための支援環境

参考文献; 1. 沢 恒雄 機会開発ツール「森羅万象」の概念、第35回全国大会、1987/9

2. 沢 恒雄 EGMB概念による組織運営と知的創造支援 情報処理学会 GW研究会、1994/11

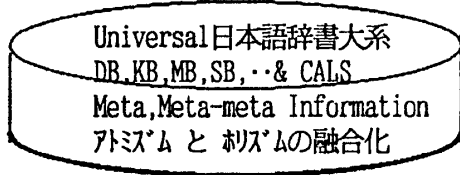
A Study of GMA(Global Model Architecture) Tsuneo Sawa

Meio University 1220-1 Bimata, Nago, Okinawa 905 Japan

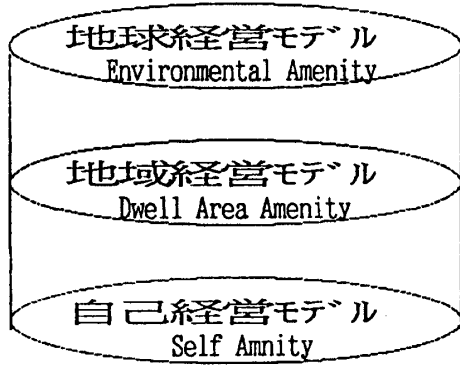
第1図 GMA概念による地球・地域・自己経営モデルの概要図

組織経営モデル

GMA(Global Model Architecture)概念モデルの概要



下記の3概念モデル具現化方略としての基本的機能・要素
 用語(常識)、知識(科学技術・ノウハウ・スキル)、知恵(アイデア)、知謀(シリオ)etc
 森羅万象の日本語を主体とした用語辞書⇔知謀社会のInfrastructure
 曼荼羅メーによる合意形成、集団意思決定支援の環境を提供
 Mental Space空間でMental Model操作による思考支援環境
 ID化:領域区分、資源区分、時空区分等による同定
 PDCA Cycle連動による組織学習効果:Knowledge Loggar思考過程分析
 Mental Model操作による思考支援、意思決定支援



各種のグローバル・モデルの統合化モデル:エンビ°-大幅帳システム
 スワム・モニタリング機能(環境保全監視・制御)

民力データベースからの地域環境保全モデル 物質・エネルギー・情報
 政策策定・実施・分析・評価支援

生きがいモデル開発支援(達成度評価)
 経営能力、リーダー能力の特性データベース
 研究テーマ等や実績データベース
 アドバイザーなどの貢献可能情報

* 高等教育の事例

